



大すきいっぱい西北の子

～学びづくり、くらしづくり、仲間づくり～

令和6年2月19日
長崎市立西北小学校
文責：校長 江原芳樹
第10号

冬から春への歩みを「三寒四温」といいます。三度の寒さがあったかどうかは定かではありませんが、寒さと温かさが入り混じりながら、春に向かっていくことを感じさせる今日この頃です。

厳しい寒さのすぐそこには、春が待っています。時より感じる南向きの風に、来る春への期待が膨らみます。学校としての善き春を迎えられるよう、「この一歩 もう一歩」と歩みを確かにしていきたいと考えています。

全校句会

令和5年度の全校句会を行いました。2年生から6年生の子どもたちの投票により選ばれた学年代表句が1点ずつ、全校句会に出展されました。学級投票、学年投票、学校投票と三度の投票によって選ばれた句は、どれも詠み手の情景が豊かに浮かぶものばかりです。全校句会で投票された5句と職員の講評を紹介します。

優秀賞

三学期 三年生に なりたいな 2年生代表

早く三年生になりたいという気持ちや三年になる期待感がリズムよく表現されています。

雪だるま 一人ばっちで とけてくよ 3年生代表

みんなで作った雪だるまが、一人で溶けていくというギャップとそのあとに訪れる春まで予感できます。

最強の こたつの毒沼 冬の罠 6年生代表

一度こたつに入ると出られなくなります。まさに沼です。それを冬の罠という表現で見事に例えています。



先生特別賞

冬の朝 口から出たのは 白い雲 5年生代表

吐いた息を雲に見立てている表現が素敵です。寒い朝の登校の様子が目に浮かびます。

西北俳句大賞

新年だ うさぎとりゅうの バトンパス 4年生代表

十二支がバトンパスをしながら一年一年をつないでいるのでしょう。今年とうさぎから辰へのバトンパスです。



新しい体操服の販売が始まっています。

学校だよりNo.5で紹介しましたが、令和6年度を体操服の移行期間としています。春から秋にかけての暑さが強まっていることから、襟がなく、「抗菌防臭・吸汗速乾・UVカット」の機能がある体操服へと変えます。すでに、新しい体操服の販売が始まりました。現在使用している体操服は、これからも使用できます。サイズが合わなくなり、新しく購入する場合は、新しい体操服の購入をお願いします。

販売店：チトセピア3階子供服売り場（レジ近く）

価 格：110～140 3,080円

SS～LL 3,520円



今、学校は変革のときです。

令和2年度に学習指導要領が新しく改訂され全面実施となりました。新しい学校の学びの地図が示され、予測不可能な未来を生き抜く日本人の育成と業務過多となっている学校現場の改革が進められるはずでした。しかし、世界的な新型コロナウイルスの拡大により、学校では安心安全のための対策が求められました。また、コロナ禍でも学びを保障するため、一人一台端末（GIGA スクール構想）の導入が急速に進められ、活用のための対策も求められるようになりました。

現在は、新型コロナウイルスが5類に移行し、一人一台端末の活用も定着が見られるようになっていきます。当初実行しなければならなかった、新しい子どもたちの学びの形や業務過多の改善に令和6年度は、本腰を入れて取り組んでいくことになります。

それに伴い、学校の日課など、これまでの在り方を見直した取組を進めていきます。すでに、学校評議員会において承認を得ていますので、今後具体を保護者の皆様にも示していきたいと考えています。

《校長散歩道 No. 1 O》

校長室には、よく子どもたちが遊びに来てくれます。「校長先生の挑戦状」というブロックを取り組む子、自分の頑張りを伝えに来てくれる子、ちょっと気分が高揚しているので気持ちを落ち着かせに来る子、そして、私に可愛らしいプレゼントを持って来てくれる子がいます。

プレゼントは折り紙だったり、カードだったりしますが、そんな子どもたちを見ながら、いっつも感じるがあります。

それは、プレゼントもらって喜んでいる私以上に、プレゼントを渡している子どもたちが、とても喜んでいるということです。その子なりに、私のことを考えて、今自分にできる最善の方法でプレゼントを準備しているからでしょう。

若い頃、先輩の先生にいただいた言葉に次のような言葉があります。

「子どもは、周りの人を幸せにするという特別な能力を神様から授けられていることを知っていますか？あなたの学級の子どもは、その能力を発揮できていますか？」

プレゼントをもらった嬉しさと、その子が人を幸せにする能力を発揮できた嬉しさの両方のかみしめながら、もらったプレゼントを校長室に置いています。